

よこしんレポート 2023

The Yokohama Shinkin Bank



ディスクロージャー

| 2022.4.1 → 2023.3.31 |



横浜信用金庫

ごあいさつ

日頃、皆さまには格別のご愛顧をいただき、厚くお礼申し上げます。「よこしんレポート2023」をお届けします。

令和4年度の日本経済は、ウィズコロナの下、社会経済活動の正常化が進む一方で、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした国際的な原材料価格の上昇や、円安の影響などから、日常生活に密接なエネルギー・食品等の価格の上昇が続きました。当金庫の営業エリアを見ると、その中心である横浜市は、令和5年1月1日時点の推計人口が前年同期比で減少しました。市内の推計人口が戦後初めて減少した前年に続き、2年連続の減少です。

こうした中、当金庫は「このまちの未来をともにつくる～信用金庫の原点を忘れず、金融を超えた価値を提供し、笑顔あふれる地域づくりに貢献する～」という経営理念のもと、地域の事業者を徹底して応援する活動を展開しました。この活動では、事業者の資金繰り支援にとどまらず、外部機関との連携による販路拡大をはじめとする本業の支援にも取り組みました。

当金庫は令和5年7月に創立100周年を迎えます。100周年に向けたスローガンは、「ともに歩む、これまでもこれからも」です。これまで以上に地域から頼られ愛される地域金融機関を目指すとともに、笑顔あふれる地域づくりに貢献していくことをお約束します。

皆さまのより一層のご支援をいただければ幸いです。



理事長 大前 茂

令和5年6月

経営理念

このまちの未来をともにつくる

信用金庫の原点を忘れず、金融を超えた価値を提供し、笑顔あふれる地域づくりに貢献する大切にしたい思い・行動

- 広い視野を持ち、変化を恐れず積極的にチャレンジする
- 自分たちの仕事に誇りと自信を持ち、信頼される行動をとる
- 成長に向けて常に学習し、未来への責任を果たす
- 感謝を忘れず、相手の想いに真摯に向き合う
- 多様な価値観や新しい考えを尊重し、共に考動する

プロフィール

(令和5年3月31日現在)

創業 — 大正12年(1923年)7月19日
 出資金 — 1,702百万円
 預金積金 — 2,033,569百万円
 貸出金 — 1,146,383百万円
 役員員数 — 1,233人
 本店 — 〒231-8466 横浜市中区尾上町2-16-1
 電話 045-651-1451 (代表)

店舗数 — 61店舗

営業地区 — 神奈川県 横浜市/川崎市/横須賀市/鎌倉市/藤沢市/
 茅ヶ崎市/逗子市/三浦市/相模原市/厚木市/大和市/
 海老名市/座間市/綾瀬市/三浦郡/高座郡/
 愛甲郡愛川町
 東京都 大田区/町田市

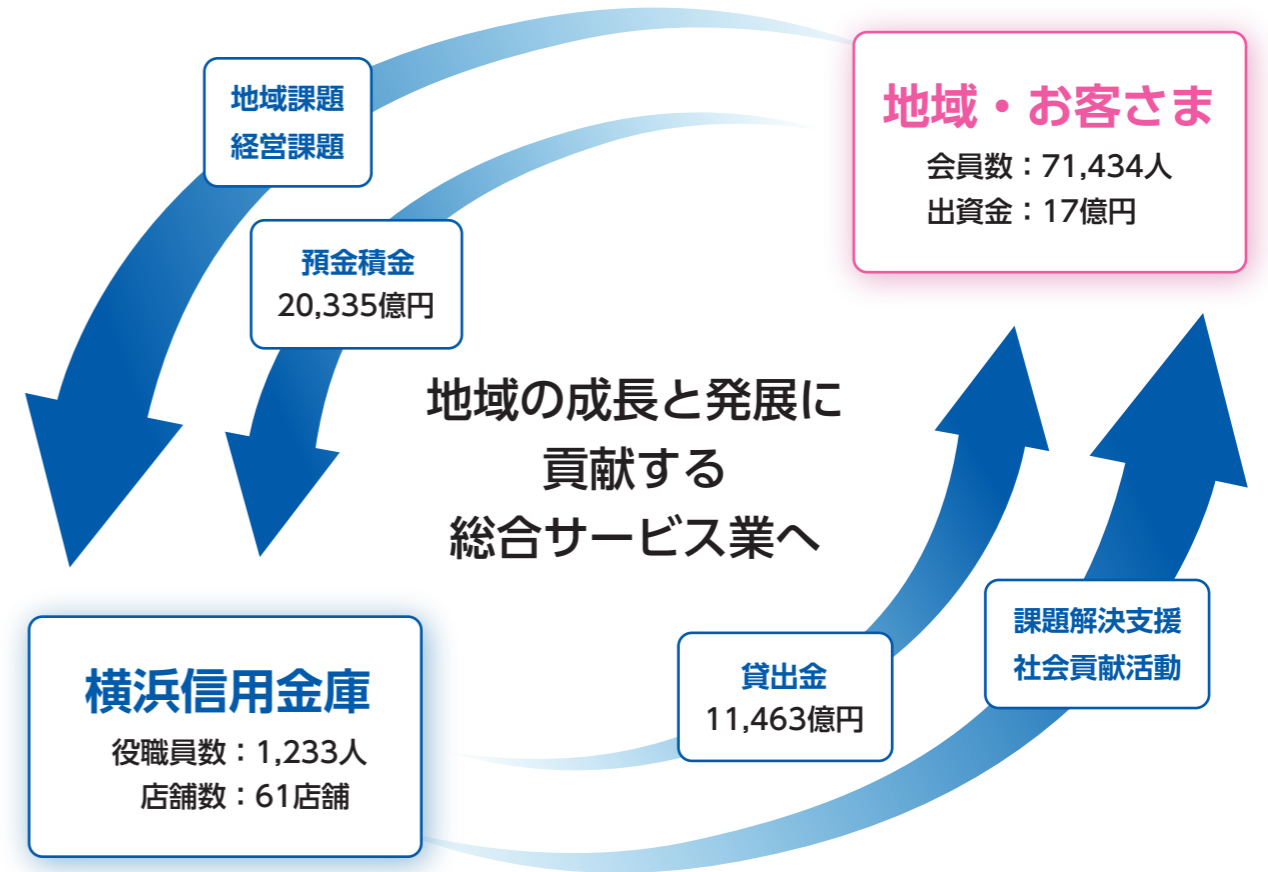
シンボルマーク

横浜信用金庫を表わす「Y」を囲む3重の輪は、「地域社会」「顧客と会員」「役員員とその家族」を意味しています。お互いに支え合い、強い絆で結ばれ、地域金融機関として限らない前進を図っていききたいという願いが込められています。



《よこしん》と地域社会

《よこしん》では、経営理念のもと、地域密着型金融を推進しています。地域の皆さまからお預かりしたご預金を地元の実業家さまや個人のお客さまにご融資するとともに、さまざまな課題の解決に向けたご支援や社会貢献活動に努めています。



SDGs への取り組みについて

横浜信用金庫は、地域社会の一員として、「SDGs (持続可能な開発目標)」への取り組みを通じ、地域課題の解決と持続可能な社会の実現に努めます。

当金庫は、さまざまな金融サービスの提供や環境経営の推進、地域と連携した取り組みにより、横浜市のSDGs認証制度「Y-SDGs」において、最上位 (Supreme) の認証を取得しています。

※SDGs (エスディーゼーズ) とは 2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な開発のための国際社会全体の目標です。2030年を期限とする、経済、社会および環境の3つの側面の調和の取れた社会に向けた、包摂的な17の目標が定められています。

横浜市SDGs認証制度



(横浜市SDGs認証制度 / 私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。)

よこしんレポート2023 CONTENTS — 目次 —

- ごあいさつ ————— 1
- 《よこしん》と地域社会 ————— 2
- 令和4年度の業績 ————— 3
- 法人・事業者のお客さまへの取り組み ————— 6
- 個人のお客さまへの取り組み ————— 9
- 地域社会への取り組み ————— 11
- 魅力ある職場環境の整備 ————— 14
- 《よこしん》について ————— 15

資料編のご案内▶「よこしんレポート2023資料編」を作成し、財務状況等のより詳細な情報を掲載しています。資料編は、当金庫ホームページでご覧いただけます。(令和5年7月掲載予定)

※ディスクロージャー誌に記載の計数は、単位未満を切り捨てて表示しています。

令和4年度の業績

事業の展望と課題

当金庫の営業エリアの中心である横浜市は、令和5年1月1日時点の推計人口が前年同期比2,434人減少しました。市内の推計人口が戦後初めて減少した前年に続き、2年連続の減少となりました。また、長期化する低金利環境、競合の激化、不安定な国際情勢、デジタル社会の急速な進展などにより、経営環境の見通しは一層厳しいものになっています。

こうした中、当金庫は、地元事業者が抱える経営課題に向き合い、融資等のバンキングニーズにとどまらず、デジタル化や人材マッチングなどの本業支援や社会的な要請が高まっている気候変動対応などのSDGsに関する取組支援に金庫一丸となって取り組んでいきます。

中期経営計画ビジョン： 地域の成長と発展に貢献する総合サービス業への進化

基本戦略	戦略1	お客様価値を最大化する営業活動
	戦略2	「職員の成長・活躍」と「組織風土の改革」
	戦略3	経営資源の適正配分による経営基盤の強化

(令和3年4月から令和6年3月まで)

財務諸表

貸借対照表

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	17,923	預金積金	2,033,569
預け金	501,492	借入金	21,500
買入金銭債権	24	コールマネー	467
金銭の信託	8,650	その他負債	4,664
商品有価証券	392	賞与引当金	895
有価証券	456,701	役員賞与引当金	20
貸出金	1,146,383	退職給付引当金	10,788
外国為替	2,270	預金退職慰労引当金	314
その他資産	10,901	預金払戻引当金	58
有形固定資産	21,888	偶発損失引当金	1,003
無形固定資産	3,076	再評価に係る繰延税金負債	1,105
繰延税金資産	5,172	債務保証	1,538
債務保証見返	1,538	負債の部合計	2,075,925
貸倒引当金	△4,691	(純資産の部)	
(うち個別貸倒引当金)	△3,079	出資金	1,702
資産の部合計	2,171,724	利益剰余金	98,393
		処分未済持分	△8
		会員勘定合計	100,086
		その他有価証券評価差額金	△3,097
		土地再評価差額金	△1,190
		評価・換算差額等合計	△4,287
		純資産の部合計	95,799
		負債及び純資産の部合計	2,171,724

損益計算書

科目	金額
経常収益	26,547
資金運用収益	21,767
役員取引等収益	3,523
その他業務収益	459
その他経常収益	796
経常費用	23,537
資金調達費用	379
役員取引等費用	1,442
その他業務費用	1,839
経費	18,570
その他経常費用	1,304
経常利益	3,010
特別利益	115
特別損失	20
税引前当期純利益	3,105
法人税、住民税及び事業税	966
法人税等調整額	37
法人税等合計	1,003
当期純利益	2,102
繰越金(当期首残高)	1,035
当期末処分剰余金	3,137

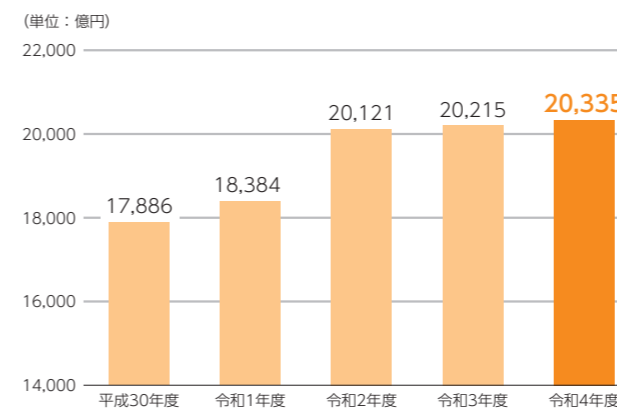
主な経営指標の推移

	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(単位)
経常収益	26,151,263	25,550,533	26,441,805	25,649,672	26,547,361	千円
経常利益	2,108,714	2,236,293	3,301,635	4,004,441	3,010,045	千円
当期純利益	1,410,098	1,814,894	2,542,162	2,886,871	2,102,011	千円
出資総額	1,822	1,797	1,772	1,743	1,702	百万円
出資者数	73,138	73,082	73,463	72,777	71,434	人
出資総口数	3,541,582	3,481,663	3,417,398	3,458,968	3,387,729	口
純資産額	99,350	97,020	102,934	102,058	95,799	百万円
総資産額	1,918,586	1,965,195	2,299,672	2,341,579	2,171,724	百万円
預金積金残高	1,788,682	1,838,404	2,012,135	2,021,555	2,033,569	百万円
貸出金残高	1,007,380	1,033,052	1,137,854	1,104,609	1,146,383	百万円
有価証券残高	491,413	488,597	491,974	489,491	456,701	百万円
単体自己資本比率	9.97	9.72	10.27	10.57	10.30	%
職員数	1,259	1,289	1,269	1,258	1,220	人

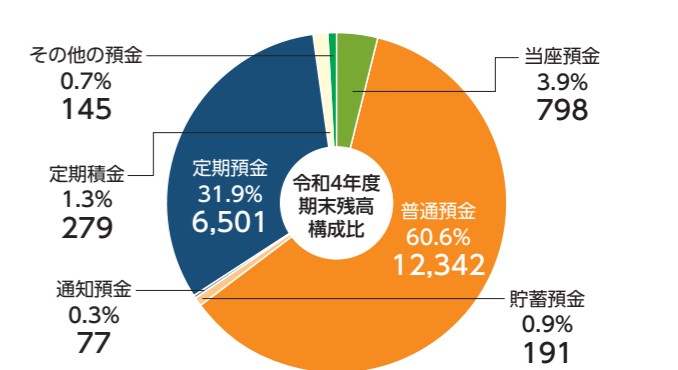
預金積金の状況 ⇒ 期末残高 2兆335億円

期末残高は前年度比120億円増加の2兆335億円となりました。

預金積金残高の推移



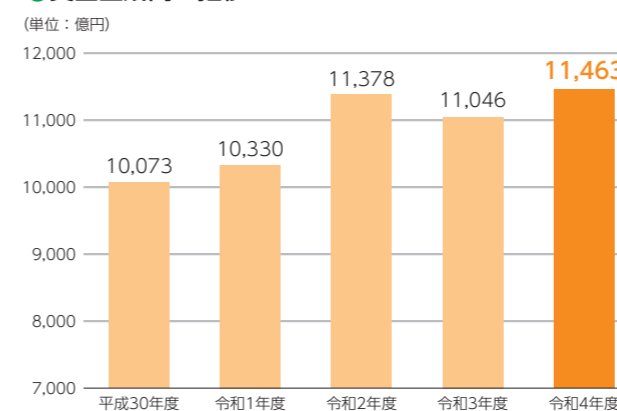
預金積金科目別残高



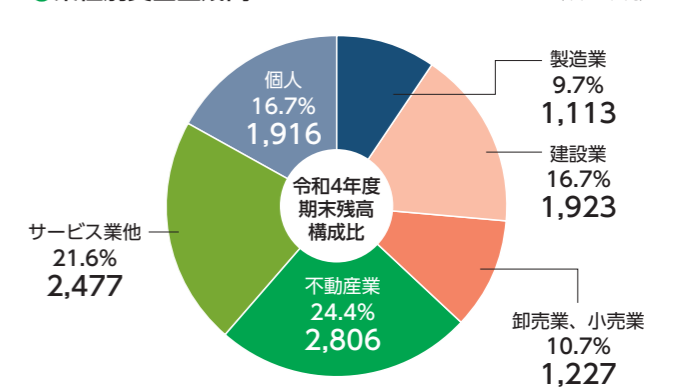
貸出金の状況 ⇒ 期末残高 1兆1,463億円

期末残高は前年度比417億円増加の1兆1,463億円となりました。特定の業種に偏ることなく、バランスのよい貸出を心掛けています。

貸出金残高の推移



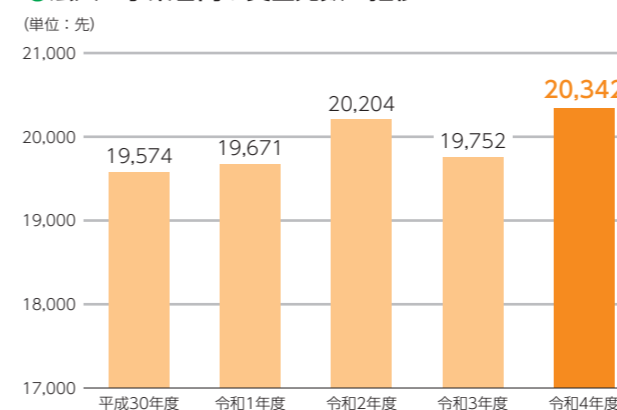
業種別貸出金残高



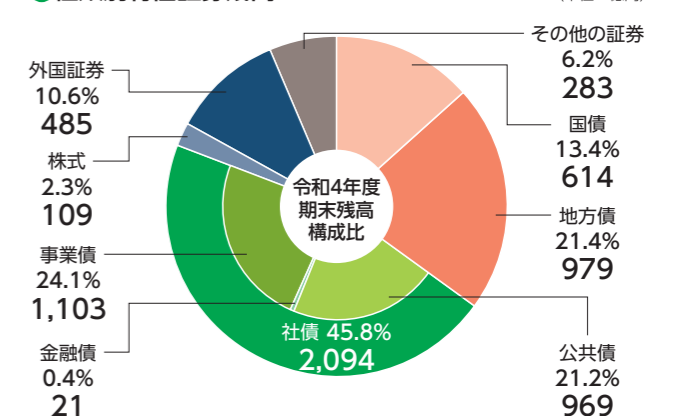
有価証券運用の状況 ⇒ 期末残高 4,567億円

国債、地方債、格付の高い社債等を主な投資対象として、安全性を重視した有価証券運用を行っています。

法人・事業者向け貸出先数の推移



種類別有価証券残高



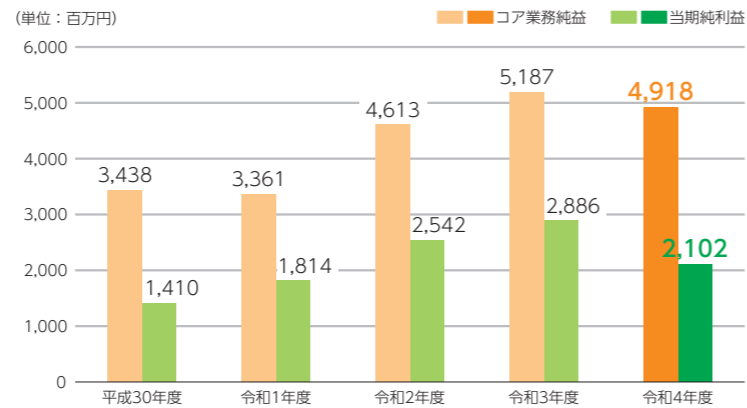
令和4年度の業績

損益の状況 ⇒ 当期純利益 21億円

コア業務純益^(*)は、システム更改による経費の増加等により、2億円減少の49億円となりました。当期利益も7億円減少の21億円となっています。

※業務純益から一時的な変動要因を除いたもので、信用金庫の本来的な業務活動による収益力を表しています。

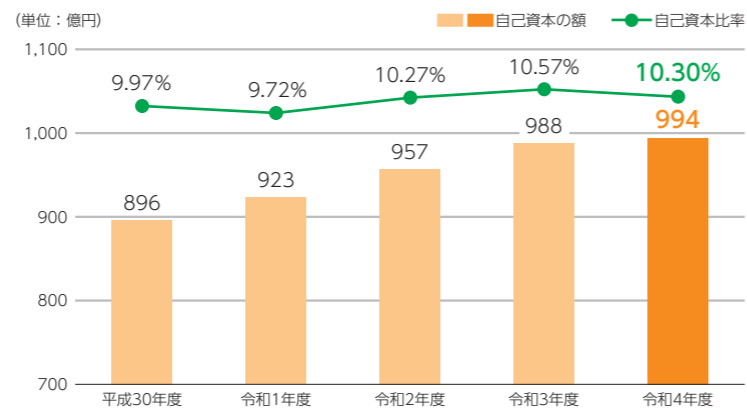
コア業務純益・当期純利益の推移



自己資本の状況 ⇒ 自己資本比率 10.30%

自己資本の額は利益による積み上げなどにより前年度比5億円増加の994億円となりました。自己資本比率は貸出金の増加等により0.27ポイント低下し10.30%となりましたが、引き続き、国内基準(4%)を大きく上回る健全性を維持しています。

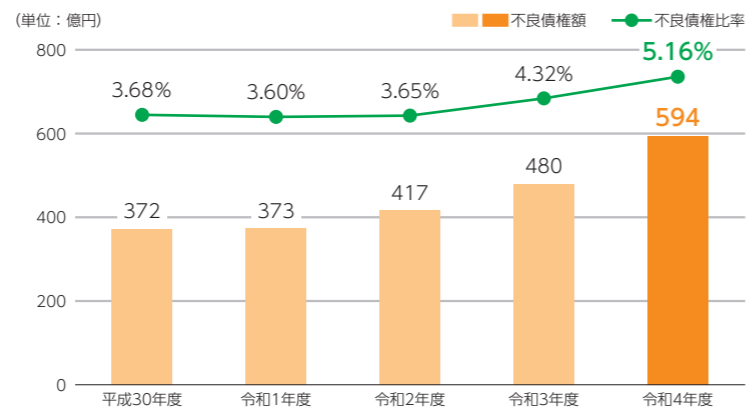
自己資本の額・自己資本比率の推移



不良債権の状況

不良債権額は前年度比114億円増加の594億円、不良債権比率は0.83ポイント上昇し5.16%となりました。なお、不良債権のうち、96.91%は担保や保証、貸倒引当金により保全されています。また、未保全部分についても、自己資本の積み上げがあり、不良債権に対する備えは万全です。

不良債権額・不良債権比率の推移



法人・事業者のお客さまへの取組み

取組方針・支援態勢 課題解決型金融の実践

《よこしん》では、「顧客将来像の共有^(*)」をキーワードに、法人・事業者のお客さまとの取引を推進しています。お客さまに寄り添い、質の高い金融仲介機能の発揮を目指して取り組んでいます。

また、課題解決型金融の実践、コンサルティング機能の発揮などの取組み状況の詳細について「《よこしん》地域密着型金融の取組み状況」として当金庫ホームページで公表しています。

※顧客将来像の共有…事業性評価などにより事業内容や今後の経営環境などの理解を深め、最適な融資や本業支援、ソリューションの提供によって、お客さまと共有した将来像を実現していく取組みです。



地域企業との取引状況

課題解決型金融の実践に努め、9,761先のお客さまにメインバンクとしてご利用いただいています。事業性評価に基づく融資や本業支援など、さまざまな取組みによって経営課題の解決に努めています。

	令和3年度	令和4年度
取引先数 ^(*)	19,988 先	20,592 先
メイン先数 ⁽²⁾ (2/①)	9,882 先 (49.4%)	9,761 先 (47.4%)
メイン先数(グループベース) ⁽³⁾	9,100 先	9,019 先
メイン先の融資残高	6,110 億円	6,285 億円
うち経営指標が改善した先 ^(*)	6,231 先	6,678 先
うち経営指標が改善した先の融資残高	4,603 億円	5,042 億円

※メイン先は、当金庫の融資残高が50%超の先です。
 (※1) 取引先数は、融資先のほか各種本業支援先を含む先数です。
 (※2) 売上高・営業利益額・営業利益率・従業員数のうち直近2期の比較において、いずれかが増加した先です。

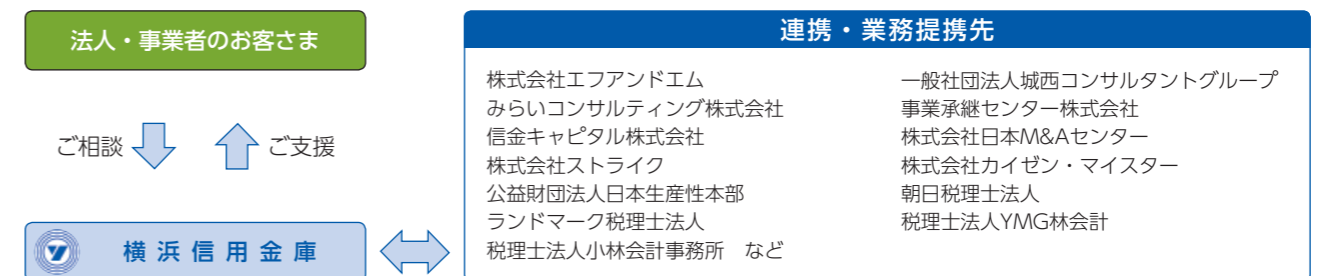
担保・保証に依存しない融資への取組み

事業性評価により、お客さまを理解し将来像を共有することで、担保や保証に過度に依存しない融資に取り組んでいます。お客さまからの経営者保証に関するご相談には、「経営者保証に関するガイドライン」に基づき誠実に対応するよう努めています。

なお、令和4年度に当金庫において、新規に無保証で融資した件数は8,810件(手形割引を除く件数1,145件)、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は49.14%(手形割引を除く割合11.21%)、保証契約を解除した件数は198件です。

外部専門家・外部機関との連携

課題解決型金融の実践に向けて、さまざまな外部専門家・外部機関などと連携し、お客さまのニーズに応じたソリューションを提供しています。



お客さまのSDGsへの取組みをサポート

令和4年8月より、地域事業者の「SDGsへの取組みの強化」や「地方公共団体が行うSDGs認証や登録」といったさまざまなSDGsに関連するニーズにお応えしていくため、「《よこしん》SDGs取組評価サービス」の取扱いを開始しました。本サービスは、三井住友海上火災保険株式会社、及びMS&ADインターリスクリサーチ株式会社と協力して作成したチェックシートに基づき、お客さまのSDGsに関する取組みについて第三者として評価を行うサービスです。

法人・事業者のお客さまへの取り組み

経営支援に関する取り組み状況

お客さまと共有した「将来像」の実現に向けて、ライフステージに応じたソリューションの提供により、経営課題の解決に取り組んでいます。

創業支援

創業に関する相談をお受けしています。創業関連の各種融資も取り扱っており、創業者・起業家のニーズにお応えしています。

『《よこしん》創業スクール』の開催

《よこしん》創業スクールは、横浜市特定創業支援事業の認定を受けて開催するもので、受講後に横浜市から証明書発行を受けることで、登録免許税の減免等のメリットを受けることができます。

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の対面式とオンラインを組み合わせたハイブリッド形式で開催しました。

創業支援件数・創業支援関連融資の実績

	令和3年度		令和4年度	
創業支援件数	716	先	1,127	先
第二創業件数	1	件	0	件
創業支援関連融資の実績	(実行件数) 173 件		(実行金額) 314 万円	
	109,256 万円		205,174 万円	

成長・発展支援

販路開拓支援

お客さまの販路拡大に向けて、商談会や経営支援クラウドサービス「Yokohama Big Advance」を活用してビジネスマッチングの機会を提供しています。例年実施している神奈川県8信用金庫合同の商談会は、会場開催を見合わせ、8信用金庫のネットワークを活用した商談機会の提供に変更し、236件の商談機会を提供しました（発注・バイヤー企業46社、受注・サプライヤー企業124社）。

人材支援

お客さまが抱える「人材不足」という経営課題の解決に向けて、令和4年11月に有料職業紹介事業の許可を取得しました。令和5年度より、本格的に取り組んでいきます。

「経営革新等支援機関」窓口業務

平成24年8月に施行された中小企業経営強化支援法に基づき、中小企業に対し専門性の高い支援事業を継続的に行う「経営革新等支援機関」として認定を受け、各種補助金の受付や専門家の派遣を行っています。

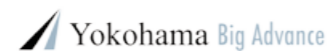
M&A支援

事業の更なる成長や多角化に向けたM&Aを支援しています。外部の専門会社と連携し、全国ネットで買収・譲渡ニーズの情報交換を行い、数多くの成約に結びつけています。

M&A支援先数

	令和3年度	令和4年度
M&A支援先数	76 先	63 先

お客さまの経営課題解決・デジタル化支援



当金庫が平成30年4月にサービスを開始した「Yokohama Big Advance」は、全国84の金融機関が連携するプラットフォームに成長しました。全国の「Big Advance」全会員企業数は70,000社を超え、サービス開始以来、当金庫の会員企業さまに約4,500件の商談機会を提供してきました。これからもビジネスマッチングやホームページ作成、福利厚生支援、補助金情報提供機能を通じて、お客さまへの伴走支援を実践していきます。



Mikatanoシリーズ（サービス提供：株式会社マネーフォワード）では社内業務のペーパーレス化や請求書のデータ管理・預金口座の一括管理など、お客さまの業務効率化に役立つサービスを提供しています。

事業承継支援

事業承継の準備、手順、事業承継計画の作成や、事業承継に向けたM&Aの相談をお受けしています。神奈川県事業引継ぎ支援センターのほか、弁護士、税理士法人などの外部専門家とも連携し、相談内容に応じて、さまざまな提案を行っています。



《よこしん》シンキング・スクール「経営革新塾」

「経営革新塾」は、お取引先企業の若手経営者や経営幹部を対象にしたビジネススクールです。次世代を担う方々に高度なマネジメント・スキルを身に付けていただき、円滑な事業承継に結びつけることなどを目的に、平成15年度より開講しています。これまでに335名に受講いただいています。

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止いたしました。

経営改善支援

営業店と本部「本業支援室」が連携し、経営改善計画の策定支援や財務診断などのサービスを提供しています。このほか外部専門家とも連携し、お客さまの経営課題の解決を支援しています。

支援事例 経営改善計画書の策定支援を通じた資金繰り改善

A社（製造業）は、新型コロナウイルスの影響により大幅な赤字を計上、借入金が増加し、資金繰りが厳しくなっていた企業です。業績は回復傾向にあったことから、資金繰り改善に向けて経営改善計画の策定に着手しました。

●支援内容

資金繰り改善を計画化するために、当社の強みや事業環境等をもとに事業性評価を実施し、実現可能性の高い経営改善計画書をお客さまと協同で策定しました。一方、保証協会や各金融機関にも協力対応を打診し、経営改善計画書の内容に賛同頂き、資金繰り改善を実現しました。また増加運転資金確保に向けて策定した経営改善計画書を基に、日本政策金融公庫の資本金ローン導入及び信金キャピタル株式会社からの資金調達についてもサポートを実施しました。

経営改善支援の取組実績

（単位：先）

	期初債務者数		経営改善支援取組先数 (①)		①のうち期末に債務者区分が上昇した先数		①のうち期末に債務者区分が変化しなかった先数		
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	
正常先	15,886	15,898	49	113	-	-	37	108	
要注意先	うちその他要注意先	3,355	3,277	132	118	7	17	116	89
	うち要管理先	27	21	3	1	1	1	1	0
破綻懸念先	701	926	33	34	6	0	27	34	
実質破綻先	188	186	3	0	0	0	3	0	
破綻先	7	8	1	1	0	0	1	1	
合計	20,164	20,316	221	267	14	18	185	233	

法人営業所を開設

令和4年10月に東京都大田区（京浜臨港法人営業所）、神奈川県鎌倉市（大船笠間法人営業所）の2カ所に法人営業所を開設しました。

法人営業所は、店頭窓口やATMは設置せず、外訪活動を中心とした事業主のお客さまとの取引に特化した拠点です。融資や経営相談、本業支援など、お客さまにとって価値のある提案や、幅広い金融サービスの提供により地域のお客さまに積極的に伴走していきます。（写真は京浜臨港法人営業所）



個人のお客さまへの取組み

お客さまのライフステージに応じた取組み

《よこしん》では、お客さまのライフステージに応じた、さまざまなニーズに対応する商品・サービスの提供に努めています。預金、投資信託、各種保険などの商品のお取り扱いのほか、年金、相続などのご相談もお受けしています。



お客さま本位の業務運営に関する取組みについて

お客さまの安定的な資産形成に向けて、より一層お客さまの立場に立った業務の運営に努めています。当金庫では、取組方針や具体的な成果について、「お客さま本位の業務運営に関する取組みについて」として、当金庫ホームページで公表しています。

預金・資産運用商品

各種キャンペーン商品

「横浜F・マリノス」「横浜DeNAベイスターズ」を応援する「《よこしん》がんばろう横浜キャンペーン」は、投資信託購入者を対象に両チームの最終順位に応じて最大10万円の現金をプレゼントするキャンペーンです。他にも、お客さまのニーズにお応えできるよう、さまざまなキャンペーン商品をご用意しています。

※販売中のキャンペーン商品については当金庫ホームページをご確認ください。



資産運用商品

投資信託、公共債、各種保険商品など、さまざまな商品をご用意しています。

ゆとりある老後に向けて、お客さまに適した非課税制度〔NISA・つみたてNISA・個人型確定拠出年金 (iDeCo)〕の活用もご案内しています。



詳しくはコチラ

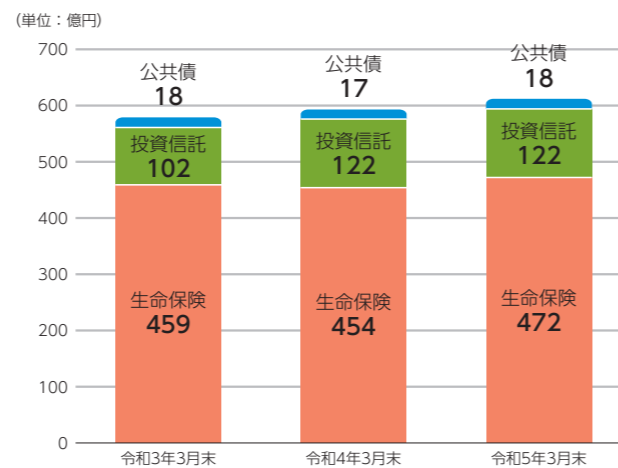
口座開設アプリ

24時間いつでもスマートフォンより口座開設をお申込みいただけます。



詳しくはコチラ

●主な資産運用商品の残高



しんきんゼロネットサービス

《よこしん》のカードで、全国の信用金庫ATMを利用される場合、お引出しなどの手数料が無料となります。

手数料無料となる時間帯	
平日 8:45~18:00	入出金
土曜 9:00~14:00	出金

※上記以外の時間帯および日曜・祝日にATMを利用される場合には所定の手数料が必要となります。
※本サービスの対象とならない一部しんきんATMがあります。

年金をお受取りのお客さまへのサービス

《よこしん》で公的年金をお受取りいただくお客さまに感謝を込めて、さまざまな特典をご用意しています。

特典1 金利優遇定期預金 ※商品内容については当金庫ホームページ、営業店にてご確認ください。
通常の定期預金に金利を上乗せした年金受給者専用定期預金などを取り扱っています。

特典2 年金お取引感謝プレゼント
公的年金をお受取りいただいているお客さまにプレゼントを進呈します。

特典3 よこしん〈かもめ会〉カード
コロナ禍で各種イベントを中止させていただく代わりに、取引先の地元飲食店・小売店さま、旅行・観劇の業者さまのご協力による料金割引などの特典カードをご提供しています。



融資商品

住宅ローン・リフォームローン

住宅の新築や借り換えなどにご利用いただける住宅ローンをご用意しています。比較的小規模な増改築などにはお手軽なリフォームローンをお役立てください。



ホームページからの仮審査申込が便利です

各種商品の詳しい内容については当金庫ホームページをご確認ください。ホームページから仮審査申込もご利用いただけます。

※一部ご利用いただけない商品がございます。

各種消費者ローン

マイカー・バイクの購入などにマイカーローン、教育資金に教育ローン、家電製品や家具の購入・旅行資金などにパーソナルローンをご活用ください。物品購入から他金融機関等のローンの借り換えなどにもご利用いただけるフリーローン、契約額の範囲で何度も繰り返し借入できるカードローンなどをご用意しています。



《よこしん》【リ・バース60】(リバースモーゲージ型住宅ローン)

《よこしん》【リ・バース60】は、住宅金融支援機構との提携による満60歳以上のお客さま限定の住宅ローンです。年金収入のみでもお申込みが可能で、毎月の支払はお利息のみです。住宅ローンの借り換えのほか、住宅(セカンドハウスや親族居住用を含む)購入、サービス付高齢者向け住宅への入居一時金など、幅広く住宅に関する資金にご利用いただけます。



相談サービス

《よこしん》では、毎日の暮らしの中で困ったことや知りたいことなど、幅広いご相談を受け付けています。また、窓口では、ライフプランに応じた便利なシミュレーションを用意しています。来店・電話による相談のほか、WEBからの相談も受け付けています。来店の際にはお待たせしない来店予約システムをご利用ください。

また、《よこしん》ふれあいプラザでは外部専門家による相談も受け付けています。詳しくは最終ページをご覧ください。

地域社会への取り組み

地域貢献活動

《よこしん》では、地域社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会に参画し、地域の発展に貢献したいと考えています。

横浜市の横浜型地域貢献企業認定制度においては、さまざまな取組みが評価され、最上位格付の認定を受けています。

また、令和5年3月には、横浜型地域貢献企業プレミアム表彰を受けました。



子どもたちの未来のために

地域の子どもたちを対象に、「経済」「スポーツ」「芸術」などのイベントを開催しています。

金融経済教育

職場体験学習

地元中学生のキャリア教育「職場体験学習」を営業店で受け入れています。令和4年度は5店舗で実施しました。

ひとり親世帯の高校生に対する学習支援

横浜市社会福祉協議会と連携協定を結び、ひとり親世帯の高校生を対象に個別の英語指導教室を開催しています。

令和4年度は4月から3月にかけて全40回実施しました。

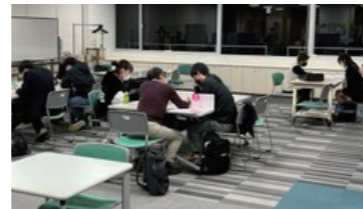
《よこしん》キッズ・マネースクール

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

毎年夏休みに小学4～6年生を対象に開催しているマネースクールです。「おこづかい」に関するゲームも好評です。



職場体験学習



ひとり親世帯の高校生に対する学習支援

スポーツ教室

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

《よこしん》サッカー教室

横浜F・マリノスの選手を講師に迎えて、小学生を対象に開催するサッカー教室です。

《よこしん》野球教室

横浜DeNAベイスターズの選手を講師に迎えて、小学生を対象に開催する野球教室です。

子育て応援定期預金・定期積金

お子さまの人数に応じて金利を上乗せする定期預金・定期積金です。

※商品内容については当金庫ホームページ、営業店にてご確認ください。



横浜美術館「HEART to ART」への参加

横浜美術館の企業向け芸術支援プログラム「HEART to ART」に参加し、芸術文化振興を目的としたさまざまな取組みを行っています。

お届けごと

出張美術教室「お届けごと」に代わり、美術教室で使用する工作材料「木のくるまをつくろう！」（デコ車キット）を保育園など4カ所に寄贈しました。



東海道御宿場印めぐりに協力

地域の賑わいを創出するため、かつて宿場町として栄えた日本橋から三島宿までの11宿場に本支店を置く9信用金庫と連携し、東海道を来訪した証として各地の観光協会などが“御宿場印”を販売する「東海道御宿場印めぐり」に協力しました。この取組みは令和5年4月には、日本橋から三条大橋までの53の全宿場に拡大しました。



AEDを全営業店に設置

全営業店のATMコーナーにAED（自動体外式除細動器）を設置しています。職員は心肺蘇生法などの講習を受け、緊急時に備えています。



地域見守り活動

神奈川県や東京都町田市と協定を結び、地域が協力して高齢者などの孤独死などを防ぐ「地域見守り活動」の取組みに参加しています。

「こども110番の店」活動

《よこしん》の全61店舗を地域の子どもたちの緊急避難場所として提供しています。



キャリア教育

インターンシップ生の受入れ

次世代の地域経済を担う学生に、職業選択と専門能力の向上に資する機会を提供するために、インターンシップ生を受け入れています。



営業店トピックス

地域イベントへの参加やロビー展の開催などのCSR活動に、全営業店61店舗が積極的に取り組んでいます。各営業店の取組みは当金庫ホームページ「営業店トピックス」で紹介しています。



野毛町支店：野毛地区環境浄化防犯協議会合同パトロールに参加



網島支店：3信金と3つの保育園が連携して網島の街を「七夕飾り」で彩る

よこしんふれあい財団

当金庫では、創立90周年を記念して平成26年3月に「一般財団法人よこしんふれあい財団」を設立しました。広く地域社会の発展に寄与することを目的としています。令和5年3月には、社会福祉の向上に役立てていただくため、横浜市「よこはま夢ファンド」および横浜市社会福祉協議会「善意銀行」に寄付を行いました。



地域社会への取り組み

環境への取り組み

環境の維持・改善への取り組みは、企業市民としての社会的責任であり、環境への負荷の軽減に努力することは資源を消費する企業として当然の責務と考えています。環境経営の実践により地域社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

■ 水源林保全支援 (W-eco・p)

横浜市水道局と「水源エコプロジェクト協定 (W-eco・p)」を締結し、横浜市が山梨県道志村に所有する水源林整備費用の寄付を続けています。



■ 《よこしん》SDGs・環境サポートローン『環』

SDGsや脱炭素など、環境問題に積極的に取り組む企業を応援する融資商品です。



■ 再生可能エネルギー100%電力の使用

令和1年8月より関内本店、令和3年12月より北新横浜事務センターで実質再生可能エネルギー100%電力の使用を開始しました。《よこしん》は、脱炭素社会の実現に向けた横浜市の「Zero Carbon Yokohama」の取り組みに貢献します。

安心してご利用いただくために

お客さまに、より便利で快適にご利用いただけるよう、店舗の改修、バリアフリーへの対応などを実施しています。

■ バリアフリーへの取り組み

すべてのお客さまに安心してご利用いただけるサービスの提供や店舗づくりに努めています。

全ATMへ音声案内機能を搭載

店舗のバリアフリー化

入り口のスロープ化や点字ブロックの敷設などを進めています。

バリアフリー機器の店舗への設置

杖ホルダー、助聴器、筆談器、コミュニケーションボードなどを全店舗に設置しています。

点字による「お取引明細書」等の発行

伝票等への当金庫職員による代筆

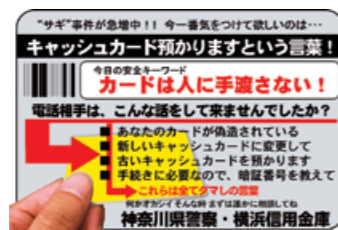
目や手が不自由なため伝票等へのご記入が困難な場合、複数職員の立会いのもとで代筆を行います。

窓口での振込みをATM振込手数料に優遇

目や手が不自由なためATMでの振込手続きが困難な場合、窓口振込をATM振込手数料で受け付けます。

■ 特殊詐欺（振り込め詐欺等）の防止

《よこしん》では被害防止に向けて、店頭での積極的な声かけを行うとともに、警察との連携による対応を強化しています。



キャッシュカードを安心してご利用いただくために

- 偽造されにくいICキャッシュカードをお選びいただけます
- ATMによる暗証番号の変更が可能です
- ATMに視き見防止フィルムなどを設置しています
- キャッシュカードのご利用制限（利用限度額の変更等）を受け付けています

詳しくは、営業店窓口までお問い合わせください

魅力ある職場環境の整備

ダイバーシティへの取り組み

ダイバーシティ行動宣言

- 多様な人材の個性や価値観をお互い理解し尊重しあうことで、個々人の能力を最大限に発揮し、新しい価値を創出する信用金庫を目指します。
- また、ワークライフバランスの充実を図り、職員が生き生きと働ける信用金庫を目指します。

当金庫では、「働きがい」と「働きやすさ」を両立するため、「ダイバーシティ行動宣言」にもとづき様々な取り組みを行っています。「フレックスタイム制勤務」や「テレワーク勤務」および「時間単位の有給休暇制度」により多様で柔軟な働き方が可能なほか、連続休暇制度（クリエイティブ休暇）により心身のリフレッシュを図るとともに、健康診断と連携したメンタルヘルス対策や特定健康保険指導などを実施しています。

■ 女性職員の活躍促進

働きがいのある職場環境をつくり組織を活性化するため女性活躍推進法に基づく行動計画を策定し、女性職員のさらなる活躍を推進しており、管理職登用や営業職への配置などを積極的に行っています。

■ 「えるぼし」認定

女性活躍推進法に基づき一定基準を満たし、女性の活躍推進に関する状況などが優良な企業を認定する「えるぼし」認定を受けています。



■ ワークライフバランス

仕事と子育ての両立については、育児休業中の女性職員向け復職セミナーの実施による情報提供、現場で活躍しているママ職員との交流会などを行っています。また、子どもが小学校3年生まで利用可能な育児短時間勤務制度などにより、職員がライフステージに合わせて仕事と育児の両立を図ることができるように、働きやすい雇用環境の整備を進めています。



■ 「プラチナくるみん」認定

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定しており、令和4年8月には仕事と子育ての両立支援における優良企業として、神奈川県労働局長より「プラチナくるみん」認定を受けています。



■ 障がい者雇用

営業店のロビー案内業務や本部の事務処理業務、守衛業務等においてお体の不自由な方などを採用しており、令和5年3月末における障がい者雇用率は2.19%となっています。

今後も障がい者合同面接会やハローワーク等からの紹介により積極的に採用を行ってまいります。

人財育成

総合サービス業への進化に向けた本業支援強化のために、きめ細かい研修を実施するとともに、各種の研修機関へ職員を派遣し、能力向上に努めています。

また、人財開発課の育成プランナーとの面談や毎月実施する店長との1on1ミーティングを通じて、若手職員のスキル向上をサポートしています。



◎ 各種資格取得者数

資格種別	人数
FP (ファイナンシャルプランナー)	
CFP・1級FP技能士	48名
AFP・2級FP技能士	729名
中小企業診断士	33名
経営コンサルタント	46名
社会保険労務士	8名
証券アナリスト	7名
行政書士	10名
宅地建物取引士	88名
医業経営コンサルタント	12名
キャリアコンサルタント	2名
融資マイスター (庫内資格)	20名

令和5年3月末現在

《よこしん》について

信用金庫制度について

横浜信用金庫は、地域の中小事業者やお住まいの皆さまを会員とする協同組織の地域金融機関です。融資は原則として会員の方を対象としていますが、預金については会員以外の方でもご利用いただけます。

※一定の条件で会員外の方への融資も認められています。

[会員資格]

信用金庫の営業地域にお住まいの方・お勤めの方・事業所をお持ちの方およびその役員は、会員になることができます。ただし、個人事業者で常時使用する従業員数が300人を超える場合、また法人事業者で常時使用する従業員数が300人を超えかつ資本金が9億円を超える場合には、会員となることができません。

[営業地域]

信用金庫では、一定の地域に営業地区が限定されています。地域からお預かりした資金の多くが地域に還元されています。

信用金庫と銀行の主な相違点

信用金庫の業務内容は、預金業務、貸出業務、為替業務のほか、代理業務や証券・信託業務等について取扱いが認められており、銀行と変わりはありません。

ただし、制度・運用の面で株式会社組織の銀行と異なる独自の性格を備えています。協同組織の地域金融機関である信用金庫では、限定された地域の中小事業者やお住まいの皆さまに、きめ細かく、金融の円滑化を図ることを目的としています。

区分	信用金庫	銀行
根拠法	信用金庫法	銀行法
設立目的	国民大衆のために金融の円滑を図り、その貯蓄の増強に資する	国民大衆のために金融の円滑を図る
組織	会員の出資による協同組織の非営利法人	株式会社の営利法人
会員資格	営業区域内に ①住所または居所を有する者 ②事業所を有する者 ③勤労に従事する者 ④事業所を有する者の役員 ⑤転居することが確実と見込まれる者（信用金庫法施行規則で定める売買契約又は請負契約を締結した者に限る） 〈個人事業者の場合〉従業員300人以下 〈法人事業者の場合〉従業員300人以下または資本金9億円以下	なし
業務範囲	①預金は制限なし ②融資は原則として会員を対象とするが、制限つきで会員外融資もできる（卒業生金融あり）	なし

《よこしん》のあゆみ

大正12年 7月	有限責任神奈川県在郷軍人信用組合（産業組合法）設立
昭和14年 4月	有限責任横浜信用組合に名称変更
昭和18年11月～25年 1月	保証責任金沢町信用組合他4信用組合を合併
昭和26年 4月	横浜信用組合、潮田信用組合、鶴見信用組合の三者合併により、横浜信用組合（中小企業等協同組合法）を設立
昭和26年10月	横浜信用金庫（信用金庫法）に組織変更
昭和29年 4月	横浜市復興信用金庫を合併
昭和32年 5月	横浜市商工信用金庫を合併
昭和36年 9月	預金量100億円達成
昭和45年 3月	本店新築、中区尾上町へ移転
昭和47年12月	預金量1,000億円達成
昭和48年 4月	創立50周年記念式典挙行政
昭和62年 9月	預金量5,000億円達成

平成 5年10月	預金量1兆円達成
平成 5年11月	創立70周年記念式典挙行政
平成22年 1月	北新横浜事務センター開設（移転）
平成25年10月	創立90周年記念式典挙行政
平成28年 1月	新基幹系システムの運用開始
令和 2年 6月	預金量2兆円達成
令和 4年 1月	経営理念の制定

令和4年度のあゆみ

令和 4年 8月	SDGs取組評価サービスの導入
令和 4年10月	法人営業所を2カ所開設
令和 5年 1月	預金事務本部集中処理の運用開始
令和 5年 3月	「パートナーシップ構築宣言」を公表

店舗・ATM

令和5年5月末日現在

横浜市（51店舗）

中区	本店営業部	横浜市中区尾上町2-16-1 (1階:預金) (2階:融資・外貨・営業)	045-641-1941 045-651-2501
	本牧支店	横浜市中区本牧町1-102	045-622-2111
	野毛町支店	横浜市中区野毛町3-160-4 (ちえるる野毛内)	045-241-1611
鶴見区	新本牧支店	横浜市中区本牧和田12-5	045-625-1121
	市場支店	横浜市鶴見区市場大和町1-25	045-521-3751
	潮田支店	横浜市鶴見区仲通1-55	045-521-6141
	鶴見支店	横浜市鶴見区豊岡町30-24	045-581-5241
	末吉支店	横浜市鶴見区上末吉2-3-5	045-571-2311
	生麦支店	横浜市鶴見区生麦3-2-3	045-511-3631
	馬場支店	横浜市鶴見区東寺尾1-3-15	045-583-1461
	駒岡支店	横浜市鶴見区駒岡4-23-20	045-584-1411
	鶴見駅東口支店	横浜市鶴見区鶴見中央1-2-1	045-505-1101
	神奈川区	六角橋支店	横浜市神奈川区六角橋1-14-5
反町支店		横浜市神奈川区反町2-13-4	045-321-1331
大口支店		横浜市神奈川区大口通130-1	045-421-3721
西区	横浜西口支店	横浜市西区北幸1-4-13	045-314-3721
	藤棚支店	横浜市西区中央2-6-10	045-314-2011
南区	吉野町支店	横浜市南区吉野町3-7	045-251-8681
	弘明寺支店	横浜市南区通町4-103	045-741-5941
港南区	上大岡支店	横浜市港南区上大岡西2-15-23	045-842-6121
	日野支店	横浜市港南区港南台1-7-13	045-831-2061
保土ヶ谷区	上永谷支店	横浜市港南区丸山台3-1-26	045-843-1171
	■ 芹が谷支店	横浜市港南区芹が谷4-5-38	045-825-1171
旭区	保土ヶ谷支店	横浜市保土ヶ谷区天王町1-12-3	045-333-1311
	西谷支店	横浜市保土ヶ谷区西谷3-2-29	045-371-3201
磯子区	鶴ヶ峰支店	横浜市旭区鶴ヶ峰2-19-1	045-373-1451
	三ツ境支店	横浜市旭区笹野台1-29-1 (ステーションスクエアミツ境1階)	045-391-1711
金沢区	根岸橋支店	横浜市磯子区滝頭3-1-1	045-755-1311
	■ 栗木支店	横浜市磯子区栗木1-30-8	045-773-3381
金沢区	金沢支店	横浜市金沢区泥亀1-19-1	045-781-3321
	六浦支店	横浜市金沢区六浦4-11-40	045-701-7821
	福浦支店	横浜市金沢区福浦1-5-2 (金沢産業振興センター内)	045-781-1711
■ 富岡支店	横浜市金沢区富岡西7-12-26	045-775-2211	

北新横浜事務センター 横浜市港北区北新横浜1-5-7 045-533-3921

- 京浜臨港法人営業所 東京都大田区羽田5-3-1 03-3745-0155 (スカイプラザレジデンス1階)
- 大船笠間法人営業所 鎌倉市大船1-12-11-301 0467-45-7101

■ 印の店舗は11：30～12：30の間、窓口休業時間となります。なお、ATMコーナーは左記の窓口休業時間中もご利用いただけます。

店舗外ATM一覧

- 市営地下鉄関内駅出張所
- 岸谷出張所
- ライフ大口店出張所
- ザ・ダイヤモンド出張所
- 横浜駅東口ATMステーション出張所
- 市営地下鉄上大岡駅出張所
- 横浜四季の森フォレオ出張所
- シーサイドライン新杉田駅出張所
- 大道出張所
- 大倉山駅前出張所
- トレッサ横浜出張所
- 北新横浜事務センター出張所
- 市営地下鉄戸塚駅出張所
- サクラス戸塚出張所
- 早川工業団地出張所

- 横浜市中央区尾上町3-42-B1 市営地下鉄関内駅コンコース内
- 横浜市鶴見区岸谷4-20-3
- 横浜市神奈川区神之木町7-5 ライフ大口店前
- 横浜市西区南幸1-4-B1 ジョイナス地下1階
- 横浜市西区高島2-18-1 横浜新都市ビル地下1階
- 横浜市港南区上大岡西1-9-B1 市営地下鉄上大岡駅コンコース内
- 横浜市旭区上白根3-41-1 横浜四季の森フォレオ3階
- 横浜市磯子区新杉田町8-1 シーサイドライン新杉田駅コンコース改札階券売機並び
- 横浜市金沢区大道2-16-3 大木ビル1階
- 横浜市港北区大倉山3-1-27 エステート門屋大倉山
- 横浜市港北区師岡町700 トレッサ横浜 南棟1階
- 横浜市港北区北新横浜1-5-7 北新横浜事務センター入口横
- 横浜市戸塚区戸塚町12-1-B1 市営地下鉄戸塚駅コンコース内
- 横浜市戸塚区戸塚町4253-1 サクラス戸塚1階南側エレベーターホール
- 綾瀬市早川2647-31

お問い合わせ先一覧

通帳・カード・お届け印の紛失、盗難等

・お取引の営業店：月曜日～金曜日の8：45～17：00
※窓口での相談受付は15時までとなります。
(土曜日・日曜日、祝日・振替休日、12月31日～1月3日および上記以外の時間帯はこちらにご連絡ください)

・SIS（しんきんサービスセンター）

☎03-6433-1259

インターネットバンキング

ダイレクトバンキング課：月曜日～金曜日の9：00～17：00

(サービス内容のお問い合わせ先)

☎045-533-3928

(インターネットバンキング定期預金のお問い合わせ先)

☎045-533-5390

振り込み詐欺被害に関するご相談

コンプライアンス統括部：月曜日～金曜日の9：00～17：00

☎0120-553-165

返済条件の変更等に関するご相談

<事業資金をご利用のお客さま>

・お取引の営業店：月曜日～金曜日の9：00～17：00
※窓口での相談受付は15時までとなります。

<住宅ローンをご利用のお客さま>

・お取引の営業店：月曜日～金曜日の9：00～17：00
※窓口での相談受付は15時までとなります。

<住宅金融支援機構をご利用のお客さま>

融資部代理貸付担当：月曜日～金曜日の9：00～17：00

☎045-680-6925

ご意見や苦情等

コンプライアンス統括部：月曜日～金曜日の9：00～17：00

(ご返済条件の変更等に関するご意見や苦情等)

☎0120-266-686

(上記以外のご意見や苦情等)

☎0120-828-833

《よこしん》ふれあいプラザのご案内

《よこしん》ふれあいプラザでは、経営から個人向けまで、各種ご相談を無料で承っています。

※ご相談は「予約制」となります。事前にご予約の上、ご来店ください。

※外部専門家への事務代行等（相続事務・不動産登記手続き、不動産鑑定評価等）は有料となります。

お問い合わせ：《よこしん》ふれあいプラザ 月曜日～金曜日 9：00～17：00

☎0120-454-201

事前
予約制

外部専門家相談窓口

相談窓口	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1週／第5週 本店4階	(相続) 司法書士	(不動産) 不動産 鑑定士	(法律) 弁護士	(税務) 税理士
第2週 戸塚支店				
第3週 新横浜支店				
第4週 川崎支店				
	13時～16時 (1回1時間)	13時～16時 (1回1時間)	13時～15時30分 (1回30分)	10時～15時 (1回1時間)

※外部専門家による各相談窓口（相続・不動産・法律・税務）の開設は、それぞれ月間4回となります。

※通帳・カード・お届け印の紛失、盗難等のお問い合わせ先を除き、土曜日・日曜日、祝日・振替休日および12月31日～1月3日は休業いたします。

よこしんレポート2023 令和5年6月発行

横浜信用金庫

〒231-8466 横浜市中区尾上町2丁目16番地1 TEL.045-651-1451 (代表)

UD
FONT